



はじめに

「読谷村まちづくり構想策定支援事業基本計画、実施計画」がここに完成し、発刊できますことに関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。本計画は平成24年度に策定された「第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画」及び平成26年度に策定された「読谷村スポーツコンベンション誘致促進整備基本計画」に基づき、防衛施設等周辺まちづくり計画事業を活用して、本村の運動施設の将来を描き、整備方針を含めて計画を定めたものであります。

屋内運動場(ドーム)は、陸上競技場の西側へ配置し、多目的広場は、南北に拡張して人工芝化し、テニスコートを読谷中学校北側へ配置するなど陸上競技場周辺を含め年次的に整備してまいります。

屋内運動場(ドーム)を新設することで、陸上競技場や平和の森球場と一体的な利用が可能になり、村民の体力増進やリフレッシュ向上及びスポーツコンベンション誘致等の拠点としても利用しやすい環境となります。

村民利用につきましては、フットサルやゲートボール競技の他、保育園、幼稚園の運動会や各種競技の開会式などの雨天対策も図られ、利便性が向上します。

スポーツキャンプにつきましても利用しやすくなり、また、受入れの際、選手やコーチによる児童・生徒を対象にした教室やイベントを実施することで技術の向上やトップアスリートに間近でみることで夢や希望を育み青少年の健全育成や将来のスポーツ選手の育成に繋げることができます。

本計画において、読谷補助飛行場跡地における村民センター地区内の運動施設ゾーンを整備し充実させることで、村民の利便性の向上だけでなくスポーツコンベンション誘致促進にも寄与します。

結びに、本計画策定にあたりましてご意見いただきました村民をはじめ多くの皆さま、ご指導いただいた関係者の皆さまに心からお礼申し上げます。

令和4年3月

読谷村長 石嶺 博實

読谷村まちづくり構想策定支援事業基本計画、実施計画 目次

まちづくり構想策定支援事業について	1
1. 本村を取り巻く状況	1
2. まちづくり構想の目的	1
I. 基本計画の検討	3
1. 計画の目的と計画地の概要	5
1-1 計画の目的と計画対象施設及び計画の概要	5
(1) 計画の目的と対象施設	5
(2) 計画の概要	7
1-2 村民センター地区及び運動施設ゾーンの概要	12
(1) 読谷村における位置	12
(2) 運動施設ゾーンの概要	17
(3) 運動施設ゾーンの利用状況推移	22
(4) 現地の状況	26
1-3 返還跡地利用と上位計画における位置付け	30
(1) 読谷補助飛行場の返還と施設整備等の経緯	30
(2) 上位計画における位置付け	33
2. 村民及び関係者ニーズの把握	39
2-1 村民アンケート調査	39
(1) 実施手法	39
(2) 調査票の項目	39
(3) 村民アンケート調査の結果	44
2-2 関係者ヒアリング概要	52
(1) 読谷村体育協会（軟式テニス）	52
(2) 読谷村体育協会（硬式テニス）	52
(3) 少年野球読谷支部	53
(4) 読谷村ソフトボール協会	53
(5) 読谷村サッカー協会	53
(6) 読谷村ラグビー協会	54
(7) 読谷村ゲートボール協会	54
(8) 読谷村老人クラブ連合会	55
3. 屋内運動場（ドーム）の配置方針の検討	56
3-1 既定計画による配置検討の留意点	56

(1) 読谷村景観計画（平成21年3月）における景観上の留意点	56
(2) 平成24年度計画における景観上の留意点	57
3-2 屋内運動場（ドーム）の景観検討の前提条件の設定	58
(1) 屋内運動場（ドーム）の規模や高さの設定	58
(2) 視点場と視対象の設定	58
(3) 座喜味城跡の見え方現況	60
3-3 配置候補地と比較検討	64
(1) 屋内運動場（ドーム）の配置候補地の設定	64
(2) 視点場から各候補地の見え方	66
(3) 各候補地の比較検討	70
4. 施設配置ケーススタディの検討	71
4-1 施設配置ケーススタディの条件設定	71
4-2 施設配置ケーススタディの比較検討	73
II. 実施計画の検討	75
1. 施設配置計画	77
1-1 施設配置計画の基本方針の検討	77
(1) 各施設の配置方針	77
(2) 各施設における運動施設の導入方針	78
1-2 屋内運動場（ドーム）及び北口駐車場計画	80
1-3 多目的広場及び陸上競技場周辺計画	83
1-4 テニスコート及び西口駐車場計画	87
1-5 全体の施設配置計画	90
1-6 動線計画	91
1-7 修景計画	93
1-8 供給処理施設計画	94
(1) 雨水排水計画	94
(2) 上水供給計画	95
(3) 汚水排水計画	96
(4) 電力供給計画	97
2. 建築計画	99
2-1 屋内運動場（ドーム）計画	99
(1) 計画方針	99
(2) 屋内運動場（ドーム）計画	101
(3) 景観シミュレーション	106

3. 概算事業費の検討	109
4. 施設利用促進に関する検討	111
4-1 米軍関係者やプロ・アマスポーツ団体等との交流促進	111
(1) 交流による屋内運動場（ドーム）の利用促進	112
(2) 交流による多目的広場の利用促進	113
(3) 交流によるテニスコートの利用促進	114
4-2 施設を利用しやすいシステムづくり	116
4-3 利用促進のためのプログラムづくりやイベントの開催	116
4-4 施設を利用しやすい環境づくり	116
5. 管理運営計画の検討	117
5-1 管理運営の基本的な考え方	117
5-2 設置及び運営管理方式の考え方	118
(1) 公設公営（直営方式（一部業務委託を含む））	118
(2) 公設民営	118
(3) 民設公営（リース方式）	120
(4) 民設民営（PFI方式、補助金方式）	120
5-3 各ビジネスモデルと設置・運営方式	121
(1) ソーシャルビジネス型	121
(2) 営利ビジネス型	121
(3) ソーシャルビジネス型＋営利ビジネス型	122
5-4 施設の管理運営方式	124
(1) 直営方式の場合	124
(2) 管理運営委託方式（指定管理者方式）の場合	124
(3) PFI方式、補助金方式の場合	125
6. 収支計画の検討	126
資料編	129
1 読谷村まちづくり基本計画及び実施計画検討委員会	129
(1) 委員会設置要綱	129
(2) 委員名簿	131
(3) 委員会開催経過	131
2. パブリックコメント	132
(1) パブリックコメント実施内容	132
(2) パブリックコメント結果	134